



## 令和3年4月定例教育委員会会議録

日時 令和3年4月28日（水）

午前10時00分

場所 扶桑町立柏森小学校

### 1 あいさつ

### 2 協議事項

発言者	発言内容の要旨
指導主事	はじめに（1）令和3年度4月要・準要保護児童生徒の認定についてお願いします。
教育次長	それでは別紙1-1、1-2をご覧ください。別紙1-1は、令和3年度準要保護認定申請児童名簿は小学校新1年生の児童23名の申請と、1-2は4月の申請児童4名です。認定要件区分につきましては、それぞれ記述説明の通りです。ご確認よろしくお願いします。3月定例教育委員会で認定されました児童生徒を合わせますと、児童は110名。生徒につきましては73名になり、合計183名となります。児童数の内訳は柏森小学校41名、高雄小学校39名、山名小学校14名、扶桑東小学校16名です。また、生徒数の内訳は、扶桑中学校が42名、扶桑北中学校が31名となります。以上、認定よろしくお願いします。
指導主事	ご質問等よろしかったでしょうか。ないようですので、ただいまの件につきまして、ご承認いただけますでしょうか。
教育委員	はい。
指導主事	続きまして、（2）当面の諸課題についてお願いします。
教育長	別紙、扶桑町教育委員会4月当面の諸課題をご覧ください。 基本理念の確認をします。「みんなの笑顔が かがやくまち 扶桑町」で、基本目標としましては、「みんなで“学び育む”～次代と豊かな心を育むまちづくり～」を基本理念として取り組みます。 1. 扶桑町教育委員会 重点目標としまして、 学校教育は、【新しい時代の学校教育の推進・地域ぐるみで次代の育成】として、タブレットの使用やコロナ禍における対応、中学校における新学習指導要領実施など、新しい時代の学校教育推進と学校運営協働協議会と地域協働本部が動き始めましたので、地域ぐるみで次代の育成という二本柱で進めたいと思います。 また、【健康で豊かな暮らしの創造】と【文化の香り高いまち扶桑の

醸成】ということで、生涯学習と文化会館の事業推進をしていきます。

## 2. 学校教育

本年度の研究等につきましては、扶桑東小学校が愛知県委嘱で「キャリアスクールプロジェクト『つなぐ』」を、高雄小学校が「夢に向かいたくましく前進する児童の育成～対話的学びを生む授業を通して～」というテーマで昨年度から扶桑町委嘱で3年間、そして今年度から2年間の丹葉事務協委嘱ということで、来年度の秋には研究発表をします。タブレットも導入され、新指導要領の対話的な学びを育む授業が進められています。

次に、教科用図書採択についてです。昨年度、中学校用教科書の採択がなされましたが、令和2年度に文科省の検定を経て新たに発行された自由社の「新しい歴史教科書」について申請があったため、中学校社会科の歴史分野のみの採択検討をお願いするものです。採択についての検討は昨年と同じ流れです。よろしくお願いいたします。

コロナへの対応ですが、5月25日に扶桑東小学校が京都・奈良の修学旅行を予定していましたが、今週、緊急事態宣言が京都に出ましたので奈良も隣り合わせですので、残念ながら秋に延期となりました。保護者にも連絡しております。6月の高雄と山名小学校につきましては、まだ決断しかねております。宣言が5月の連休明けまでですが、その時に延長されたり、愛知県に新しい動きがあったりすれば、合わせて考えていきます。小学校の野外学習は愛知県内ですので実施予定です。中学校の修学旅行の目的地は、静岡や山梨方面、自然教室も福井ということで、中学校は予定どおり実施予定です。去年は、中学校は東京方面でしたので大変困りましたが、本年度は小学校が関西方面ということで同じような状況で困っています。

次に、小中学校児童生徒第3子以降の学校給食費を無償化する事業につきまして議決され、4月から実施するというので家族構成を調べ、学校を通して保護者に連絡をしています。

## 3. 生涯学習

後ほど連絡事項として、仙田生涯学習課長から説明がありますので、よろしくお願いいたします。

## 4. 報告・連絡事項

愛知県市町村教育委員会連合会の令和3年度役員の理事に扶桑町から推薦ということになりました。千田まち子教育委員さんを推薦ということで皆さんには了承していただきました。本年度は、東海市が事務局で、7月9日（金）に定期総会及び研修会が開催されます。教育委員の皆さん全員参加になりますのでご予約をお願いします。コロナ感染拡大

ということで、昨年のような書面開催も考えられますが、近づきましたら連絡させていただきます。

愛知県町村教育長会議が4月15日にありました。内容につきましては、話題として示しましたので後ほど説明させていただきます。

丹葉地方教育事務協議会が4月16日にありました。学校教育研究委員会委員・教科指導員の委嘱、研究委嘱校の紹介がありました。教育長の情報交換では、犬山市の中学校の新制服について本年度から実施ということです。扶桑町は令和5年ぐらいにスタートできればと思っています。他の市町はまだ検討されていませんが、江南市は本年度から検討をしていきたいとのことです。

また、尾張教育事務所の人事異動で新しく加藤所長、川地指導第1課長となりました。

本年度の学校訪問ですが、昨年から、コロナ対応の関係で、午前、午後の半日日程となりました。訪問の時間につきましては、午後は1時30分、午前は学校規模で違いますが、9時30分か10時30分で、また連絡をさせていただきます。

前期が	5月20日(木)	午後	扶桑中学校
	6月7日(月)	午後	高雄小学校
	6月24日(木)	午前	扶桑東小学校
後期が	10月21日(木)	午後	扶桑北中学校
	11月1日(月)	午前	山名小学校
	11月8日(月)	午前	柏森小学校

となります。

続きまして、行政報告の中でいろいろな話題が出ました。その中で4点説明させていただきます。

1つ目は、教職員評価が給与反映になるということです。先ずは今年度、校長から自己目標の成果等を点数化して来年給与に反映させるということで、評価者は教育長で大変重大な役目になります。いろいろ課題はありますが、学校経営に目標を持って取り組んでもらうということです。本来は、昨年度から実施予定でしたが、コロナ禍の中混乱があるということで、今年度から実施ということになりました。そして、1年遅れて教頭、次の年から教職員ということになります。教頭・一般教職員の評価は校長ということで、校長の役目も大変です。今までも評価はしていますが、いよいよその評価が給与に反映されるということです。

次に、小学校高学年教科担任制度を文科省が来年から実施と言っていますが、人的配置がどうなるか、まだまだ課題があり、財政的に苦しい面もあり、まだまだ混乱が生じると思います。

	<p>次に、話題にあがったのが、定年延長制度です。令和5年4月からスタートする見込みですが、どうなるか分かりません。役職者についてもどうなるか、法案が通るかもまだ分かりません。</p> <p>中学校部活動改革ですが、土曜日・日曜日の部活動の地域移行を令和5年からスタートするというところで悩んでいるところです。</p> <p>このように参加会議での行政報告の内容から大きな改革が押し寄せ、大変な時代になった思っていますが、扶桑町独自の動きとしましても、地域学校協働本部を立ち上げ、制服改革、タブレット運用、社会教育の施設管理など当面の課題は沢山ありますが、できるところから、少しずつ取り組んでいきます。これらの目的は、子どもの幸せや町民の幸せです。最近「ウェルビーイング」という言葉がつかわれているようです。幸せといっても人によって異なり、この「ウェルビーイング」という言葉は、なかなか日本語には訳せない言葉ですが、「身体的、精神的、社会的に、良好な状態」を意味することが最近の概念だそうです。教育委員会も職員も「ウェルビーイング」になるように思っていますが、教育の力で子どもや町民の「ウェルビーイング」を整えば、私たちも「ウェルビーイング」になります。コロナ対応を継続しつつ、それぞれの幸せのために取り組んでいこうと思っています。</p> <p>私からは、以上です。</p>
--	--

### 3 連絡事項

発言者	発言内容の要旨
指導主事	次に移りたいと思います。(1) チャレンジデー2021 in 扶桑(おうちチャレンジデー)についてお願いします。
生涯学習課長	別紙2及びチラシをご覧ください。扶桑町は過去に6回参加しており、3勝3敗です。去年も7回目の参加でしたが中止となりました。今年は、コロナ禍で笹川スポーツ財団も早々と5月の開催を10月27日(水)に延期すると発表がありました。しかし、5月開催を予定していた自治体も多く、別紙2のような開催となりました。[別紙2にて説明]
指導主事	続きまして(2)第72回スポーツフェスティバルについてお願いします。
生涯学習課長	別紙2下段をご覧ください。「町民体育祭」を「スポーツフェスティバル」変更したものです。[別紙2にて説明]
指導主事	行事予定についてお願いします。
教育次長及び各課長	別紙3をご覧ください。[別紙3にて行事説明。各小中学校の修学旅行、野外学習・自然教室について追加説明する。]

--	--

#### 4 その他

発言者	発言の要旨
指導主事	その他、何かありますか。ないようですので、4月定例教育委員会を閉会します。